

料理や企画でにぎわう

「肉×博」 2日間で2万6千人超

第8回「肉の博覧会inお
おだて」(肉×博)は最終日の
4日、時折青空が広がる中、
会場の大館市観光交流施設・
秋田犬の里には多くの観光客
らが訪れ、肉料理やステージ
イベントを楽しんだ。

前日から続いた強風の影響

で、ステージを「BBQ&や
ぎにぐ村」のテント内に変更
し開場した。大館曲げわっぱ
太鼓に始まり、市内のよきこ
いチーム「鳳翔華」、県内出身
のラッパー・羅漢らが出演。
特設ステージ前には大勢の人
垣ができた。

秋田職能短大生11人が企画
したイベントでは、比内地鶏
を使った「ブルドチキン」の早
食い大会を初開催。男女別で
優勝者に贈られる賞金500
0円を懸け、12人が悪戦苦闘
しながら熱戦を繰り広げた。

多目的広場は午前中から大
勢の家族連れらでにぎわっ
た。時折強い風が吹きつける
状況だったものの、ビールを
片手に肉料理を楽しむ光景が
広がった。

主催した大館食の祭典協議
会(杉洸孝義会長)事務局に
よると、初日は1万5000
人、最終日は1万6000人
が来場した。駐車場は約3割
が県外ナンバーで、横浜や八
王子など関東圏の車もあっ
た。

野田光平実行委員長は「雨
予報だった天気も変わり、た
くさんの笑顔を見ることがで
きて安心した。出店数も50店
舗を超え、いろんな肉料理を
楽しんでいただけたと思う。
来年もぜひ足を運んでもら
いたい」と話した。



青空の下、肉料理を楽しむ家族(秋田犬の里多目的広場)